

## DAD3220/DAD3230/DAD3350/DAD3430 機能追加のお知らせ

### 対象装置

シリーズ名	対象装置
3000 シリーズ	下記機種のうち、ソフトバージョンが 1.4B および 1.4C の装置 DAD3220 DAD3230 DAD3350 DAD3430

### お知らせ

上記対象装置に対して、以下の新機能を追加いたしました。取扱説明書は順次改訂しますが、改訂に先立って、機能内容をお知らせいたします。

No.	機能	内容	参照ページ
1	リソース情報の表示	PC のハードディスク使用量、およびメモリ使用量の表示方法	2～3
2	モータドライバのメンテナンス	モータドライバのパラメータ書き込み・抽出機能	4～5

### お問い合わせ

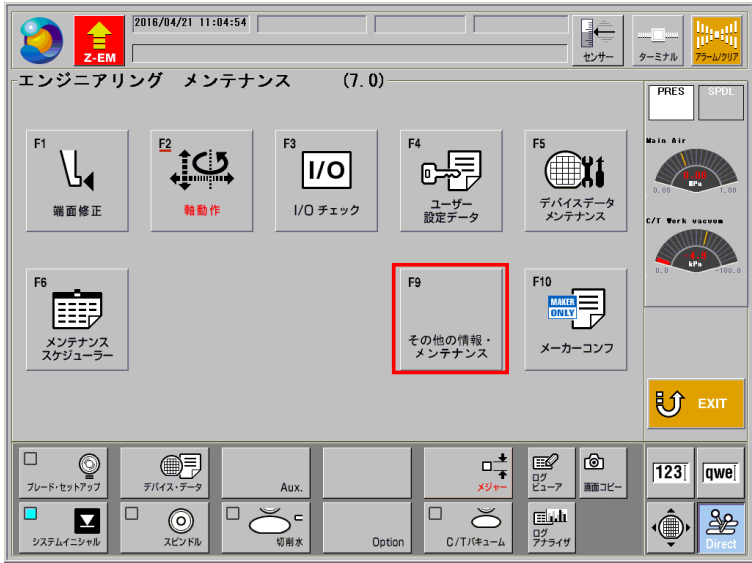

本件についてのお問い合わせは、弊社営業担当、またはカスタマーエンジニアまでお願いいたします。

## 1. リソース情報の表示

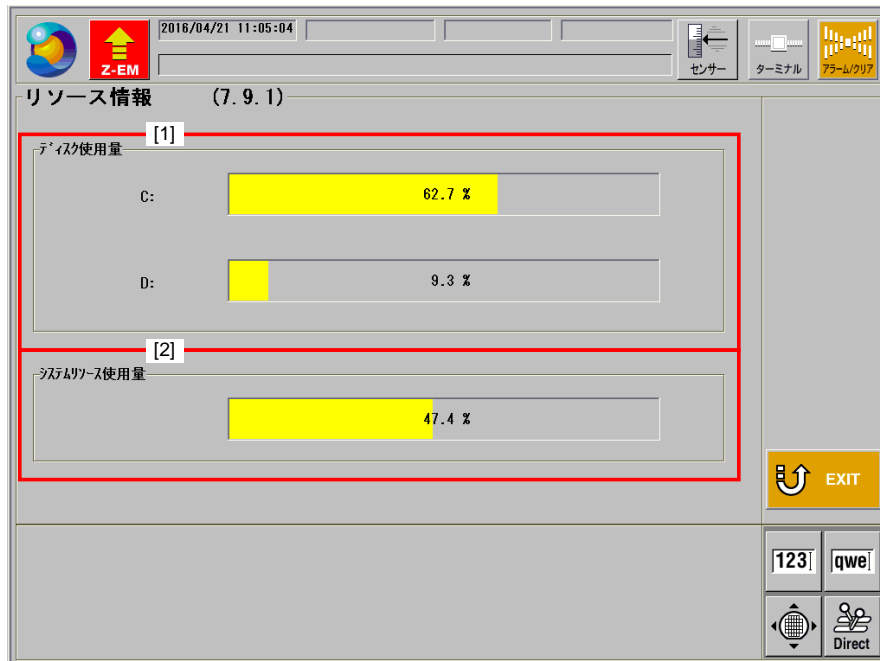
### 機能概要

リソース情報画面 [7.9.1] に、装置内 PC のディスク使用量、メモリ使用量の情報を表示します。

### リソース情報画面 [7.9.1] の呼び出し手順

ステップ	手順
1	<p>トップメニュー画面 [0.0] で『F7』ボタンを押します。                      ・エンジニアリングメンテナンス画面 [7.0] が開きます。</p> 
2	<p>エンジニアリングメンテナンス画面 [7.0] で『F9』ボタンを押します。                      ・その他の情報・メンテナンス画面 [7.9] が開きます。</p> 
3	<p>その他の情報・メンテナンス画面 [7.9] で『F1』ボタンを押します。                      ・リソース情報画面 [7.9.1] が開きます。</p>

## リソース情報画面 [7.9.1]



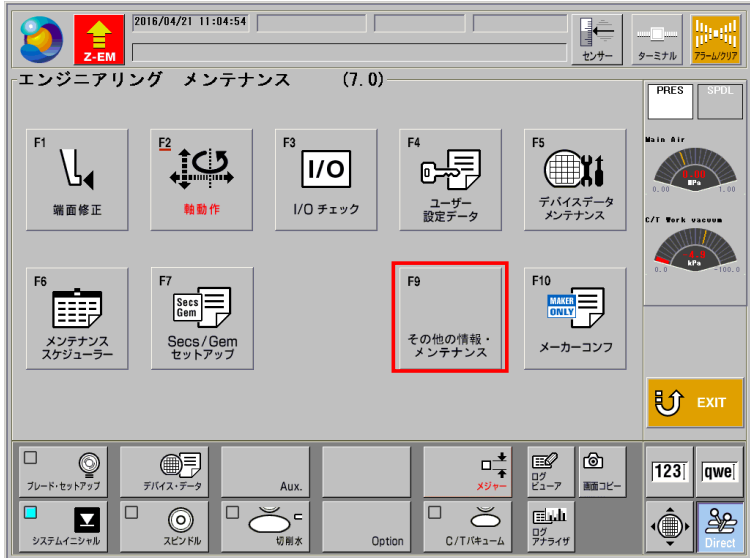
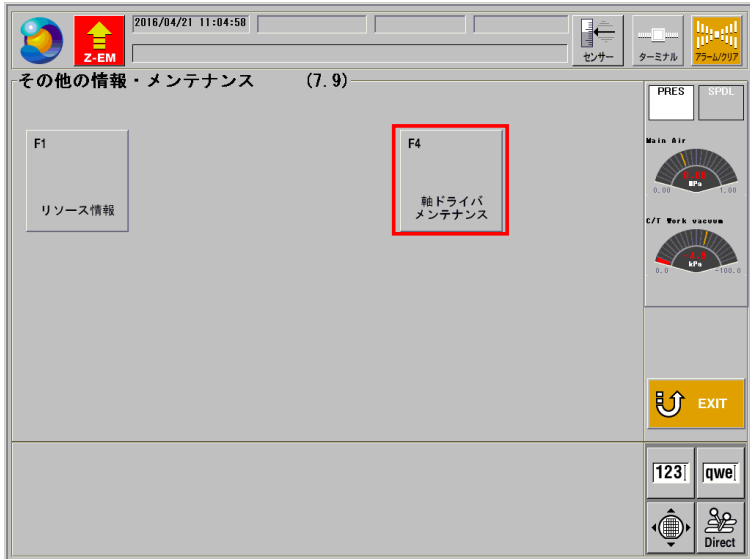
項目	内容
[1]	PC のディスク使用量を表示します。
[2]	PC のメモリ使用量を表示します。

## 2. モータドライバのメンテナンス

### 機能概要

モータドライバのパラメータの書き込み、および抽出を行う機能です。

### 軸ドライバメンテナンス画面 [7.9.4] の呼び出し手順

ステップ	手順
1	<p>トップメニュー画面 [0.0] で『F7』ボタンを押します。                      ・エンジニアリングメンテナンス画面 [7.0] が開きます。</p> 
2	<p>エンジニアリングメンテナンス画面 [7.0] で『F9』ボタンを押します。                      ・その他の情報・メンテナンス画面 [7.9] が開きます。</p> 
3	<p>その他の情報・メンテナンス画面 [7.9] で『F4』ボタンを押します。                      ・軸ドライバメンテナンス画面 [7.9.4] が開きます。</p>

## 軸ドライバメンテナンス画面 [7.9.4]

モータドライバのパラメータ書き込み、および抽出を行う画面です。  
その他の情報・メンテナンス画面 [7.9] で『F4』ボタンを押すと呼び出されます。



モータドライバのパラメータ書き込み、および抽出が必要な場合は、必ず弊社カスタマーエンジニアの指示に従ってください。

指示なく作業を行った場合、誤動作により機械が破損、または故障するか、作業者がけがをするおそれがあります。



ボタン	機能
F1	モータドライバにパラメータを書き込むときに押します。
F2	モータドライバからパラメータを抽出するときに押します。